

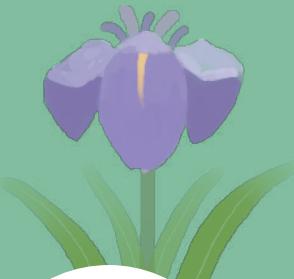
大切なお子様へ贈る、五月人形のお話。

贈り
ましょ
その子
だけの、
お人形を。



お人形は、
お子様の
成長を願う
「お守り」です。

Q&A
つき



はじめて



ご出産おめでとうございます。

風薫る端午の節句には五月人形を飾つて、
男の子が逞しく健やかに育つことを願う。
ルーツは千年もの昔にさかのぼるという

端午の節句。

災いを祓う儀式から

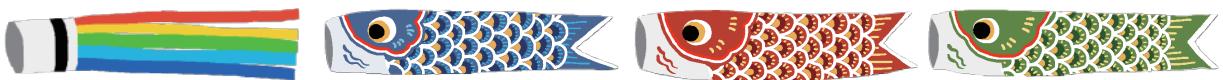
男の子の楽しいお祭りへと変わつても、
わが子の成長を祈る心は

今も昔も変わりません。

そしてその心こそが、

いつまでも伝えていきたい

日本の生活文化といえるでしょう。



目次



第一章・なぜ五月人形を飾る?端午の節句のはじまり	…P 3
第二章・意外と知らない五月人形のルール	…P 5
第三章・五月人形を買う前に	…P 9
第四章・五月人形を選びましょう	…P 12
第五章・実は飾るのが簡単?鎧・兜飾り	…P 13
第六章・五月人形は何歳まで飾るもの?	…P 16
Q & A	…P 18



第一章

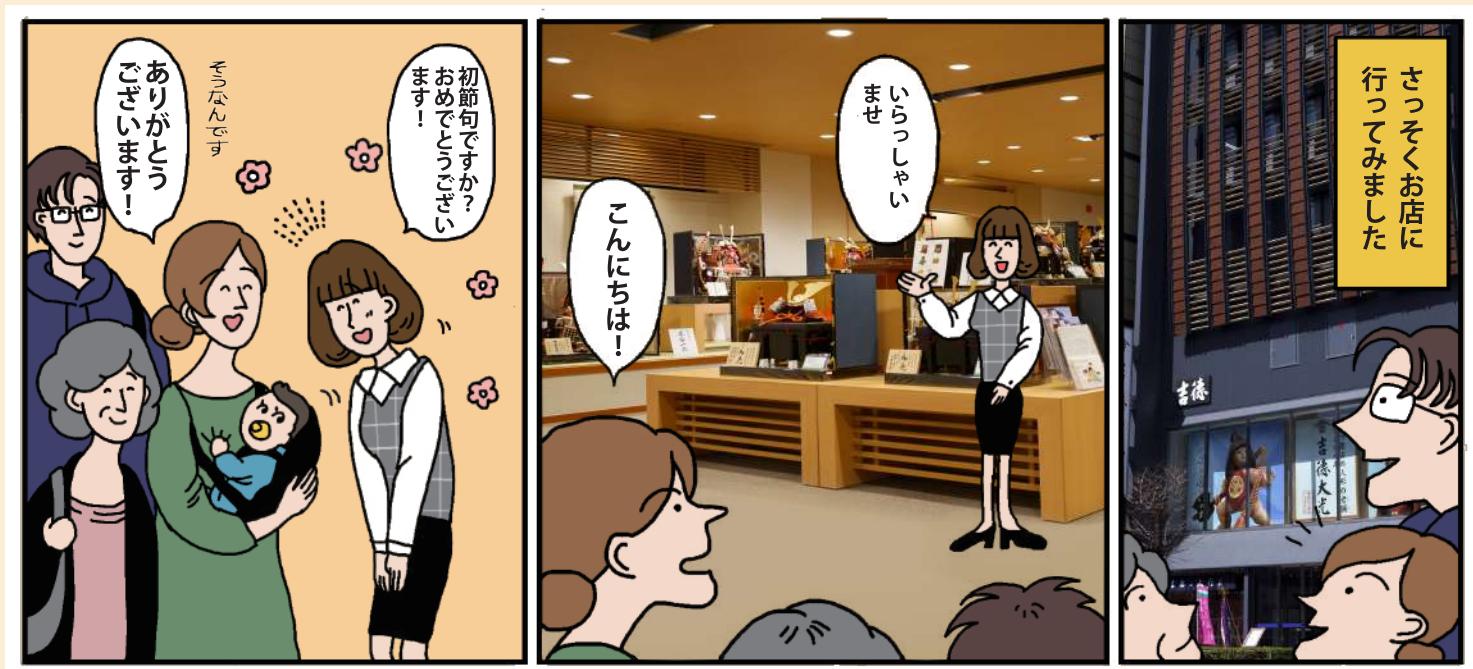
なぜ五月人形を飾る？

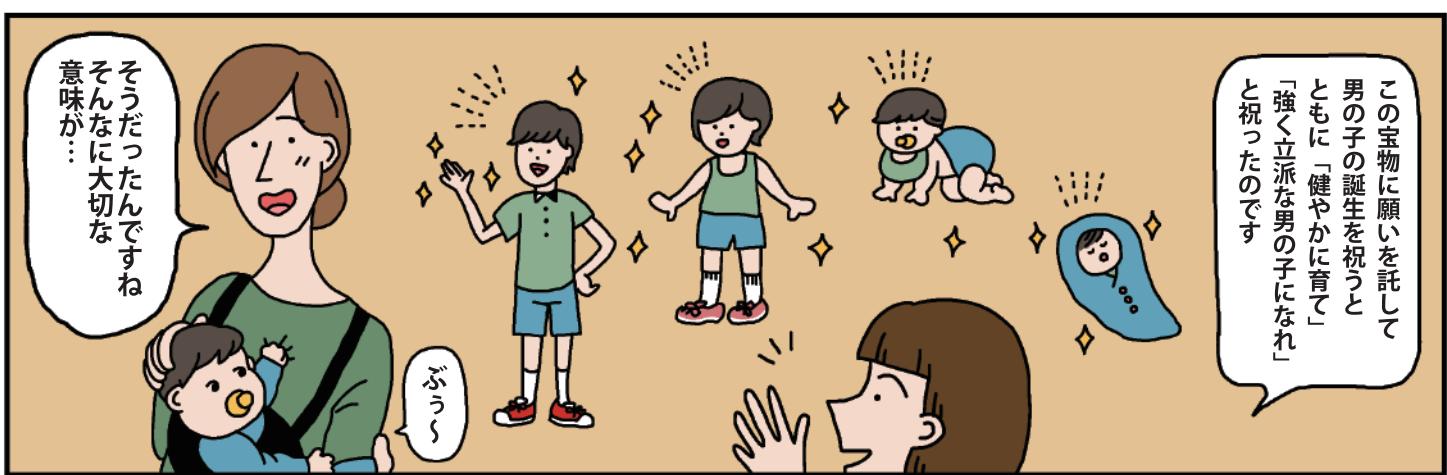
端午の節句のはじまり

五月五日の端午の節句は、
五月人形を飾つてお祝いする
男の子のお祭り。



日本に古くから伝わるこの風習。
どのようにして
始まつたのでしょうか。





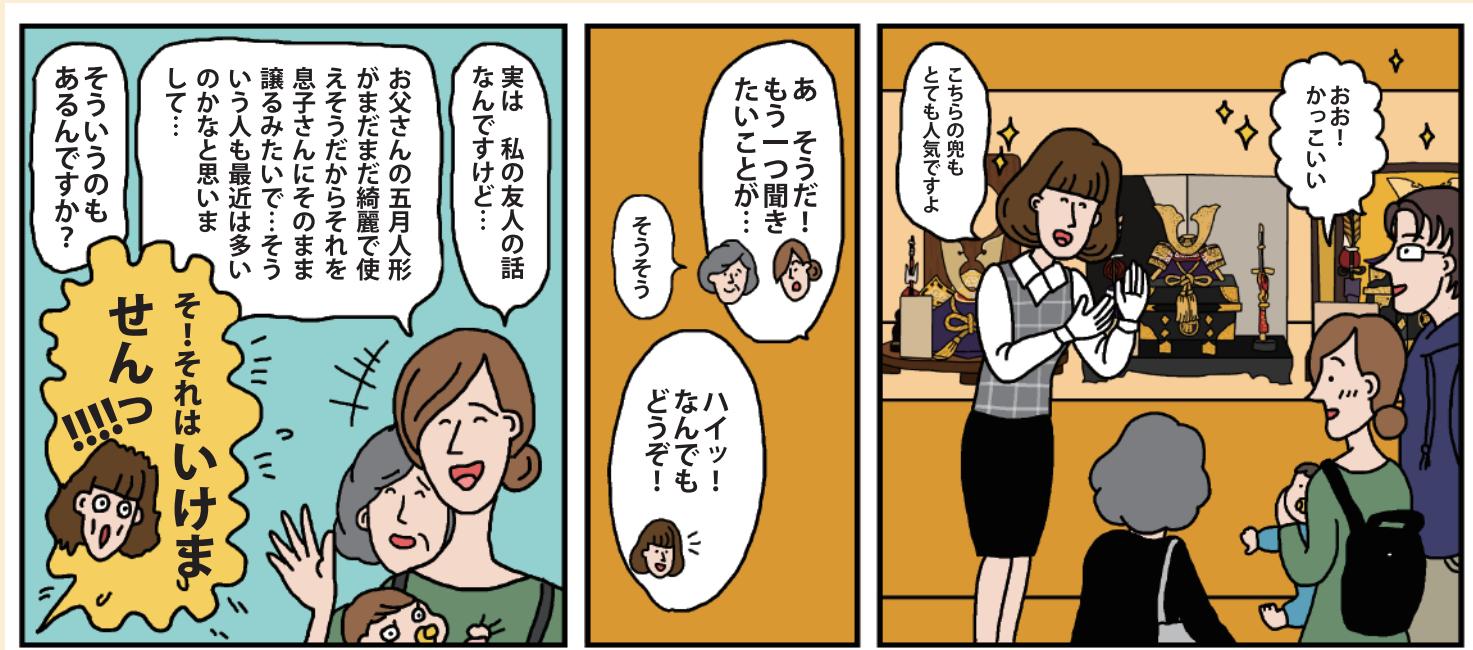


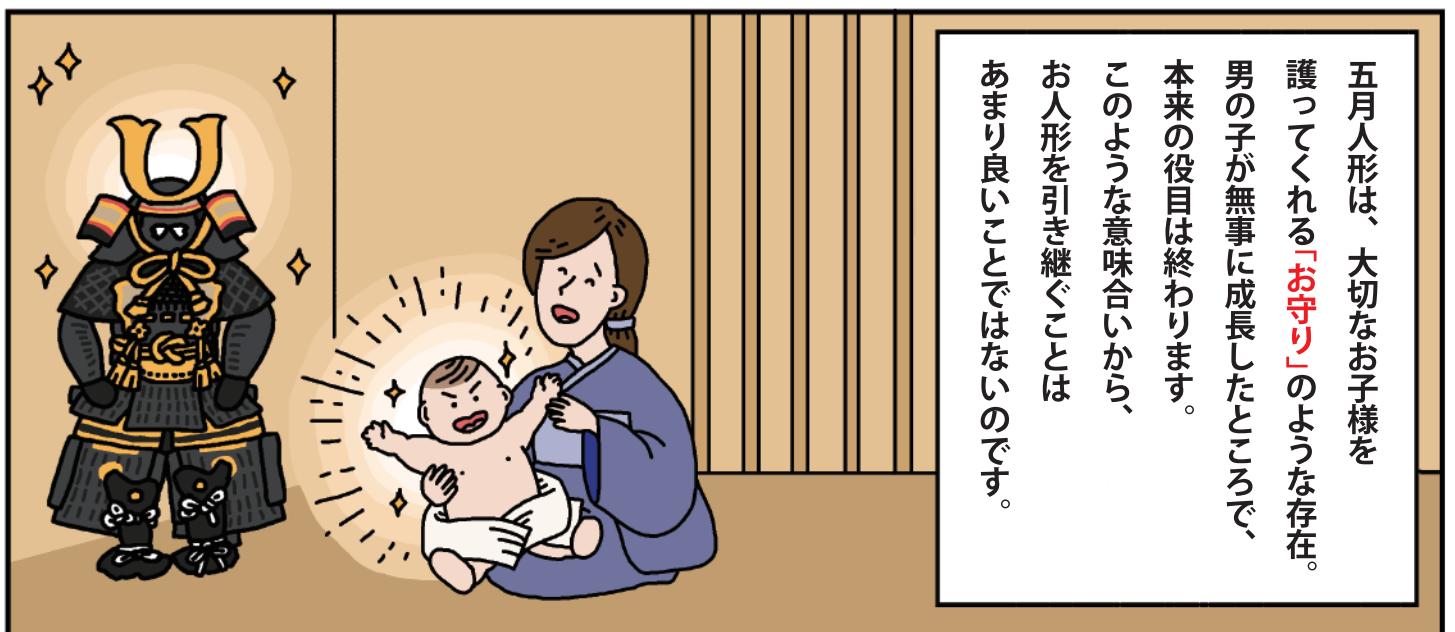
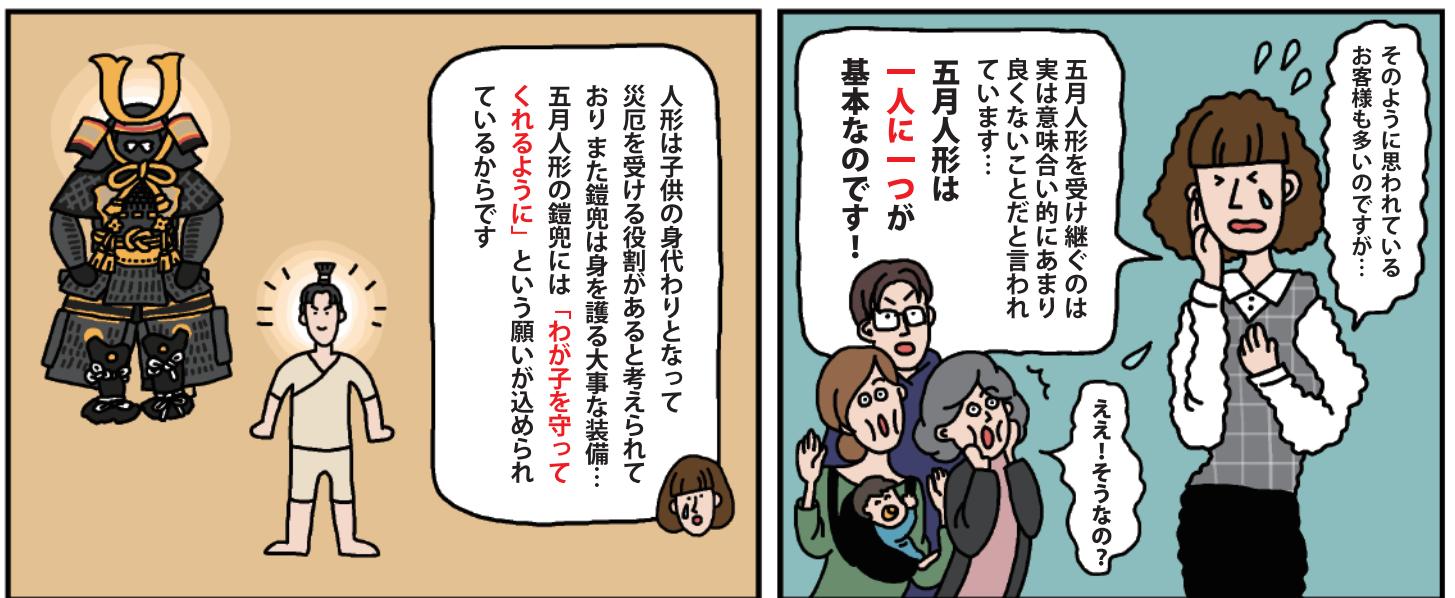
第二章

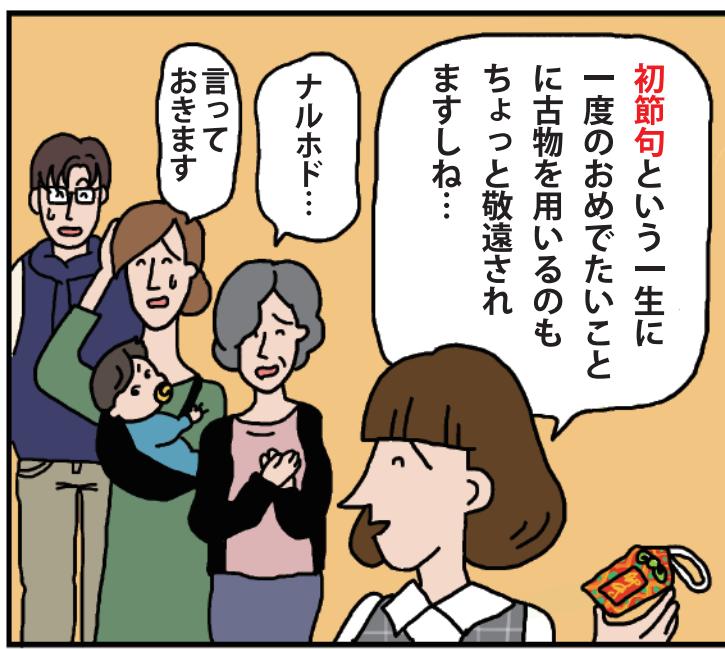
意外と知らない

五月人形のルール

五月五日の端午の節句には、なんとなく鎧や兜を飾つてお祝いしている方も多いためではないでしょうか。五月人形を飾るのには、ちゃんとした意義・いわれがあります。







コラム 1

五月人形の大切なお話

* 五月人形を飾る意義

五月人形は、男の子の誕生を祝うとともに、その健やかな成長を祈つて飾ります。現代の日本では、「こどもの日」とされている「5月5日」。古代中国では1年中で最悪の日とされ、その日に邪気を祓う様々な行事がありました。その影響を受けて日本でも5月5日に厄除けの儀式を行ったのが、日本の端午の節句のはじまりです。五月人形の主役は甲冑(鎧兜)。これは武家の宝物であり、刀とともに武士の精神的な象徴であったことに由来します。身を護る大切な道具であるとともに、日本の伝統工芸の粋をあつめた美しい甲冑を飾って、男の子の輝かしい未来を祝福するのです。



* CHECK: 五月人形は一人に一つが基本

端午の節句の飾りに込められた願いは、男の子が病気や事故などの災厄を逃れ、逞しく成長してくれること。鎧や兜は、身を守るために「お守り」として飾られたのです。五月人形の本来の目的は、お子様の健やかな成長を祈るもの。本来はひとりひとりに用意するものであり、お子様が無事に成長した時点で、その役目を終えます。そのような意味合いがあるので、出来る限り新しいものを用意してあげるようにしましょう。ただ、お父様の節句飾りをお子様の節句飾りと一緒に飾ることは問題ありませんので、愛着のあるお飾りをぜひ一緒に飾ってあげてください。

* CHECK: 二人目が産まれた際も五月人形のご用意を

二人目の男の子が産めたら、もう一つ新しい五月人形を用意してあげるのが良いでしょう。長男のお人形があるからいらないと思われるがちですが、それぞれに必要です。五月人形は神社のお守りと同じくもともと複数の人間で共有するものではありません。飾る場所がない場合は、小さくても二人目のお子様専用の守り神となるような人形を新たに用意しましょう。





第三章

五月人形を買う前に

五月人形は、大小様々なサイズや多種多様なデザインがあります。

まずは、飾る場所を

いくつかイメージしてから

五月人形の種類を選びましょう。

また、五月人形は11ヶ月ほど

収納しておくもの。

収納場所も予め決めておくと安心です。



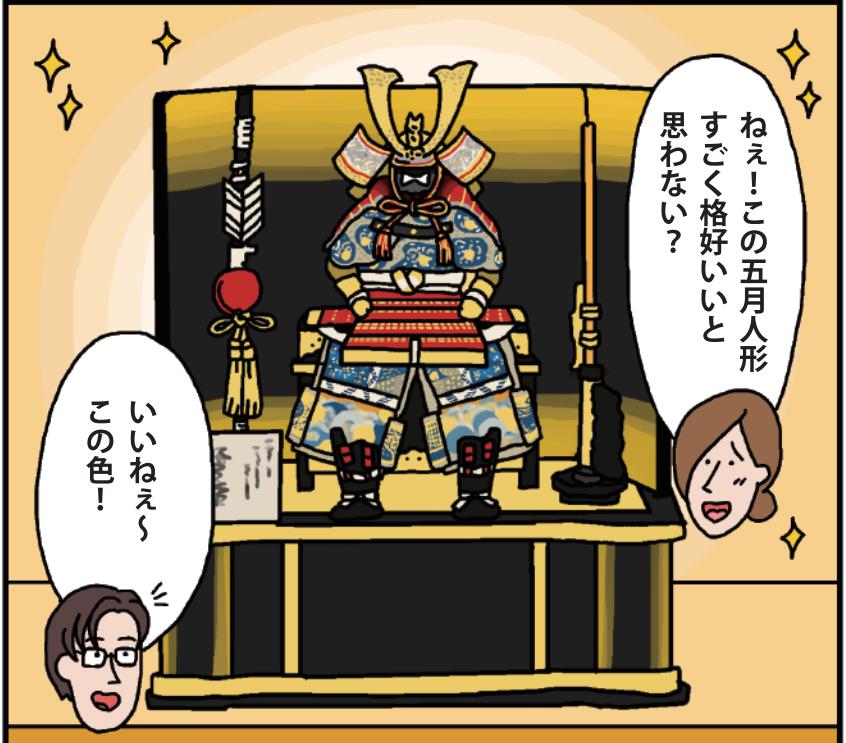
うくん
そうだなあ
えつとね！

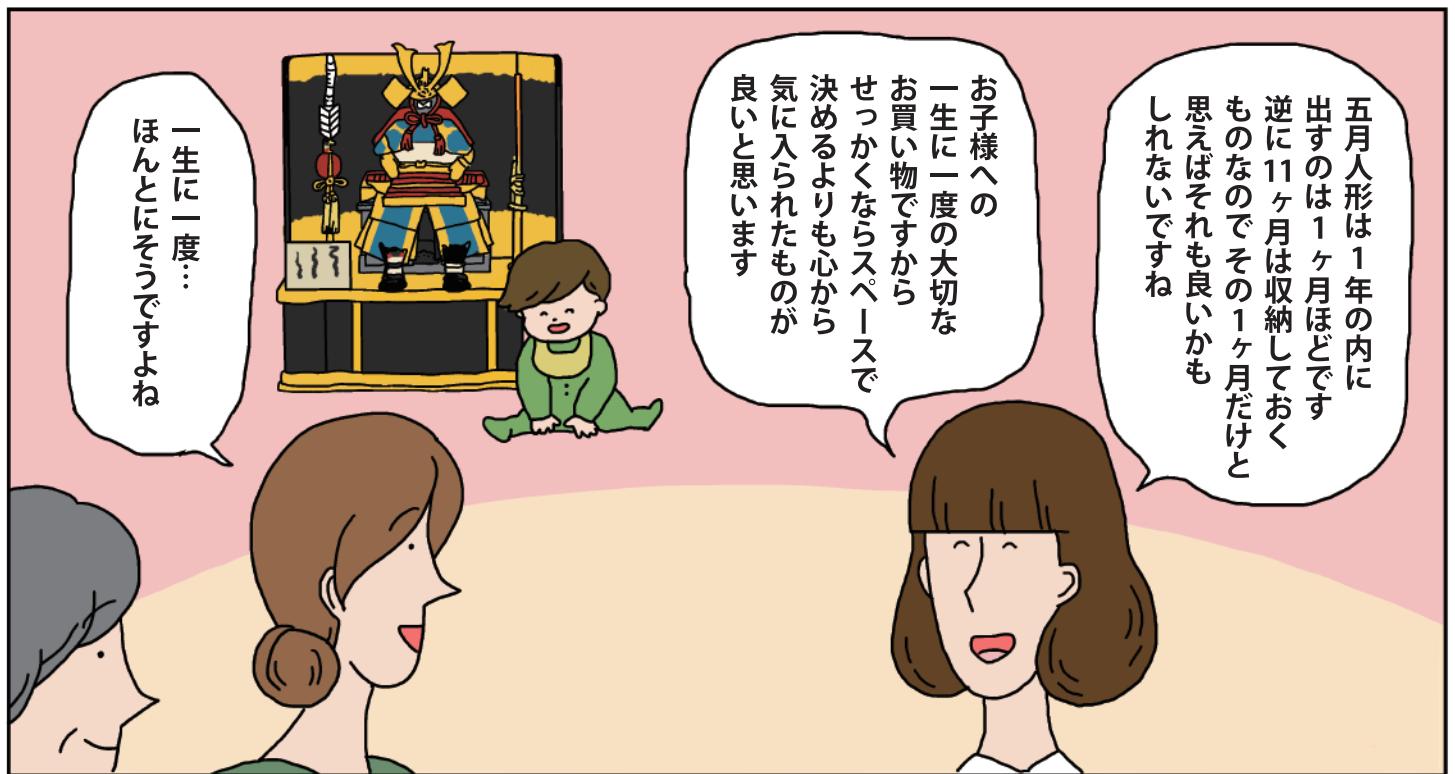
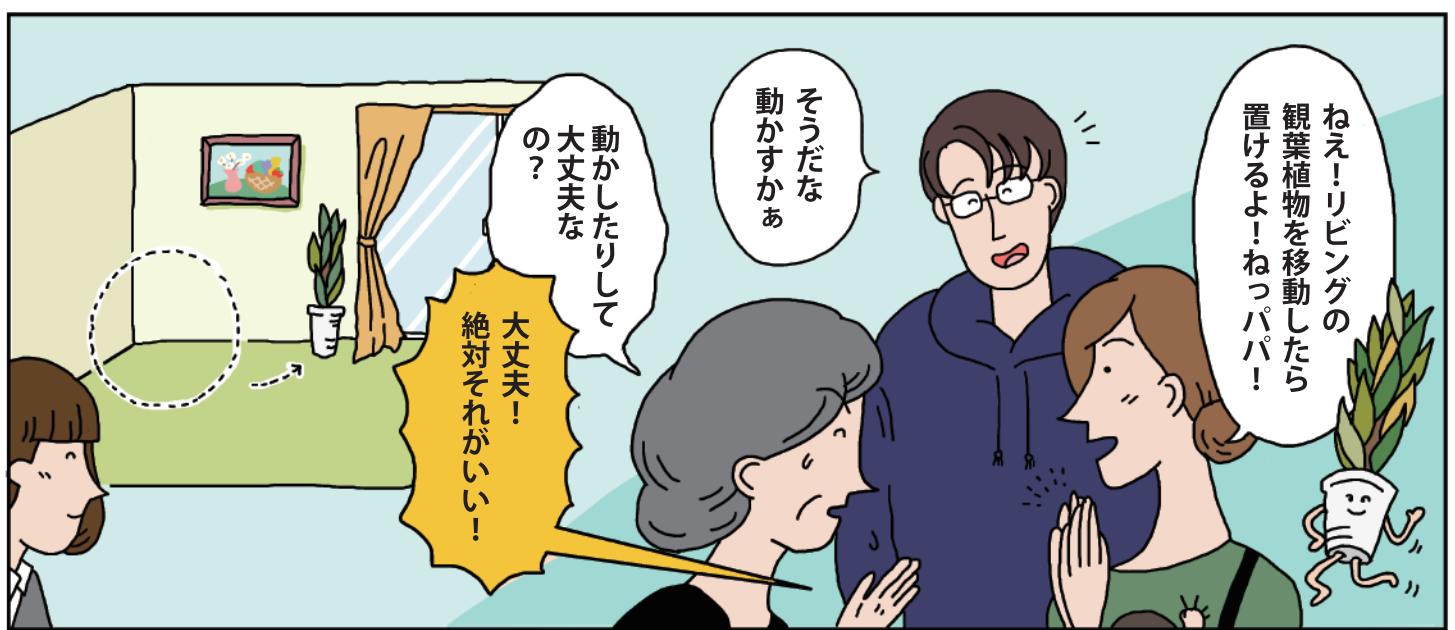
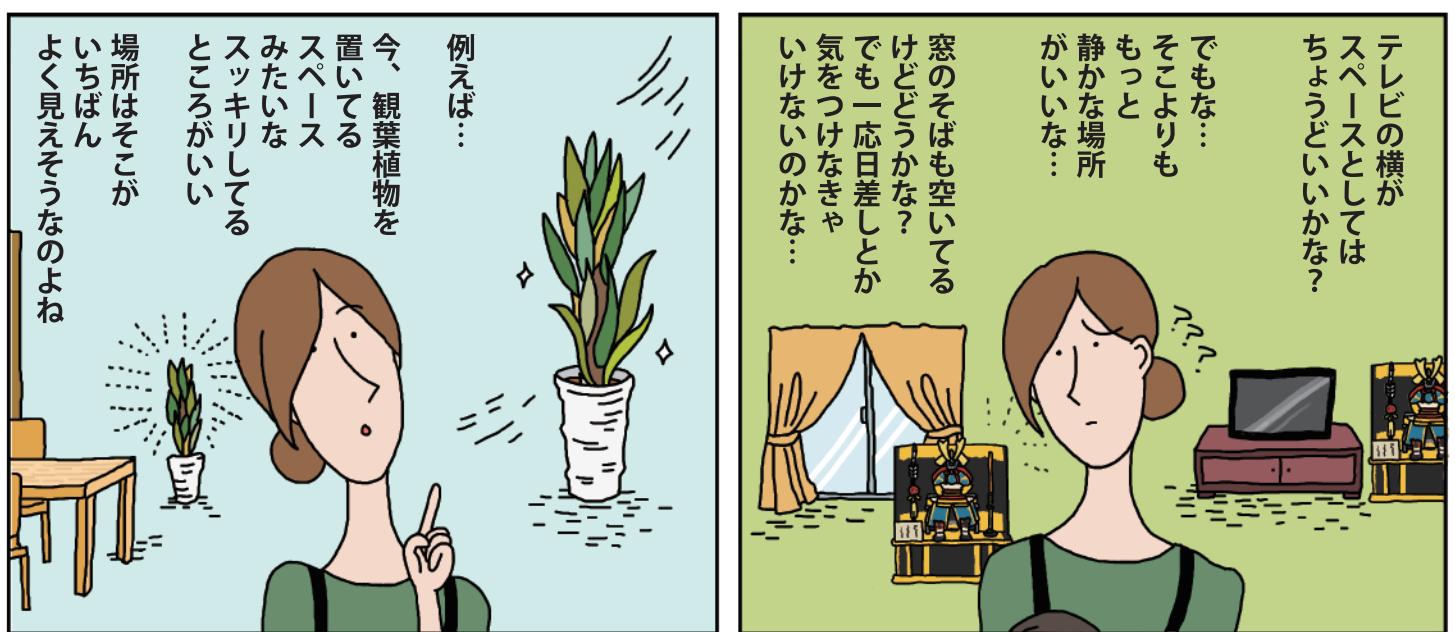
でもこれ
どの辺に置くの？



いいねえ
この色！

ねえ！この五月人形
すごく格好いいと
思わない？







コラム 2

五月人形を選ぶ前に



* 飾る場所をいくつかイメージする

五月人形は大小様々なサイズがあります。飾る場所を数箇所イメージしておくと良いでしょう。そうすることで、お人形選びに幅ができ、お気に入りのお人形がきっと見つかるはずです。五月人形を飾るのは1ヶ月ほどですから、その間だけ何か移動できるものなどあれば、ずらして飾ることもいかがでしょうか。

* 飾る場所の注意点

五月人形を飾るなら、ご家族やお客様によく見える場所がいいと思います。ただし、直射日光あるいは空調の風が当たると、色あせや変質の原因にもなりますので、なるべく避けましょう。



* 収納スペースも決めておきましょう

五月人形は、1年のうち約11ヶ月間は収納するものです。収納スペースを確保しておきましょう。直射日光が当たらず、湿気の少ない場所が理想的です。ただ収納スペースはどのご家庭でも確保されるのがなかなか難しいという声をお聞きします。たとえばお人形以外の付属品は、市販の収納ボックスなどに入れてコンパクトに収納することもひとつ的方法かと思います。



第四章

五月人形を選びましょう

男の子の健やかな成長と幸せを願つて飾る五月人形には様々なタイプがあります。飾る場所の広さや収納のしやすさ、素材、デザイン等を考慮しながら選ぶことが大切です。

コラム 3

五月人形の種類



鎧飾り

鎧飾りは、数ある五月人形の中でも最も豪華な節句飾りです。鎧を置く飾り台は組み立て式で高さを出した高床台タイプと、平台を用いた床飾りタイプがあります。



兜飾り

装飾金物を多用したものや、有名な武将が神社などに奉納したものを模写縮小し、和紙や革で仕立てた「和紙小札兜」と呼ばれるものなど多数の種類があります。コンパクトサイズのものから、迫力のある大きな兜飾りまで、スペースに合わせて選べます。



収納飾り

兜や道具を飾り台となる箱にしまうことができるため、収納場所で悩んでいる方におすすめです。飾り台となる箱に高さがあり、床に直接置いてもよいように作られています。小さなお子様が実際に被ることのできる着用兜の収納タイプもあります。



鎧着大将飾り

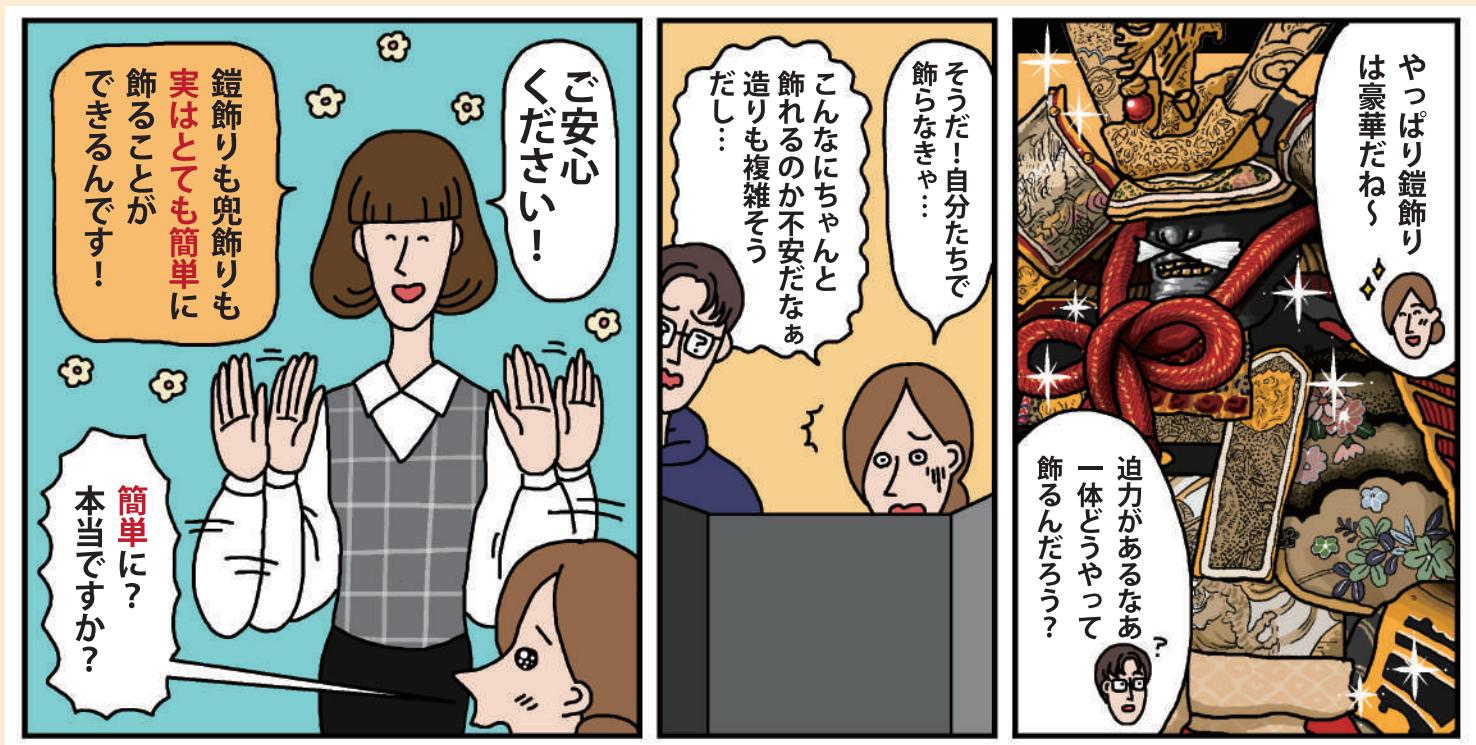
凛々しくもあり、かわいらしいお顔のお人形に、鎧を着せ付けたタイプ。戦国武将の甲冑を纏ったタイプもあります。



ケース飾り

兜や道具がケースの中に固定されており、ケースにはガラス製とアクリル製のものがあり、出し入れの手間がかかりません。埃が付きにくいためお手入れも非常に簡単です。

実は飾るのが簡単？ 鎧飾り・兜飾り



五月人形・鎧飾りの飾り方



① まず、櫃を置きます。



② 佩楯(はいだて)を、櫃(ひつ)の前面にたらします。



③ つぎに、櫃の上に鎧を支えるための芯木(しんぎ)をバランスよく乗せます。



④ 鎧を掛けます。



⑤ 面頬(めんぼお)を芯木の上部にかけてつるします。



⑥ 兜に鍔形(くわがた)、龍頭(りゅうず)を差込み、芯木の上にかぶせます。(※デザイン上龍頭のないタイプもあります。)



⑦ 毛履(けぐつ)に脛当(すねあて)を差込み、両方そろえて鎧櫃の前におきます。

⑧ 向かって左に弓矢、右に太刀を置くのが弓矢と太刀の正しい置き方です。太刀は柄を下にして飾ります。全体のバランスを整え、完成です。



ポイント

このとき、佩楯の上部の帯の両端を櫃の中に入れ、挟み込んだ状態で上から蓋をして押さえます。下半身にあたる佩楯の位置は全体のバランスを整えるために大切で、後から調整できないためここでしっかりと左右対称に整えておきましょう。

ポイント

前後、左右の腕の曲がり具合などに注意して、形を整えましょう。
(※鎧に付いている細かいパーツは全て一体化されております。
お客様ご自身で取り付ける必要はございません。)



鎧は櫃の中にしまえてコンパクトになります。

兜飾りの飾り方



① 檇の上の中央に、芯木(しんぎ)を置きます。



② 袴紗(ふくさ)を芯木に掛けます。



③ 兜に鍔形、龍頭を差込みます。
(※デザイン上龍頭のない鍔形のみのタイプもあります。)



④ ③を袴紗を掛けた芯木の上にかぶせ、兜が左右に傾いたりしないように全体のバランスを整えます。



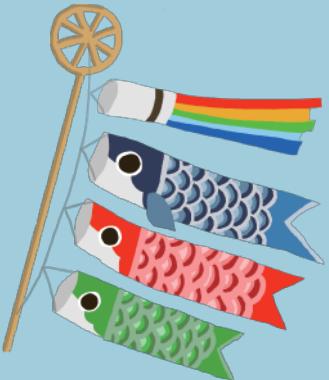
⑤ 向かって左に弓矢、右に太刀を置き、太刀は柄を下向きにして飾ります。これで、完成です。

鯉のぼり 立身出世のしるし



江戸時代、武家では家紋を染め抜いた幟や吹流を戸口に立てていました。これをまねて町人が、威勢のいい鯉を描いた幟を飾ったのが、そもそものはじまりです。のちにこれが立体化し、幟の先端につるしていた小さな鯉がやがて独立して大きな鯉のぼりになりました。

なぜ鯉かというと、中国の黄河の上流にある龍門という急流の滻を登り切った鯉は龍となって天へ昇るという「登龍門」の故事にちなんできており、鯉は生命力の強さと「立身出世」を象徴しているからです。青く澄んだ空を悠然と泳ぐ鯉のぼり。現在では、歌にもあるように真鯉を父、緋鯉を母、次から子どもたちとし、次男、三男が生まれると子鯉を増やすという飾られ方もしています。

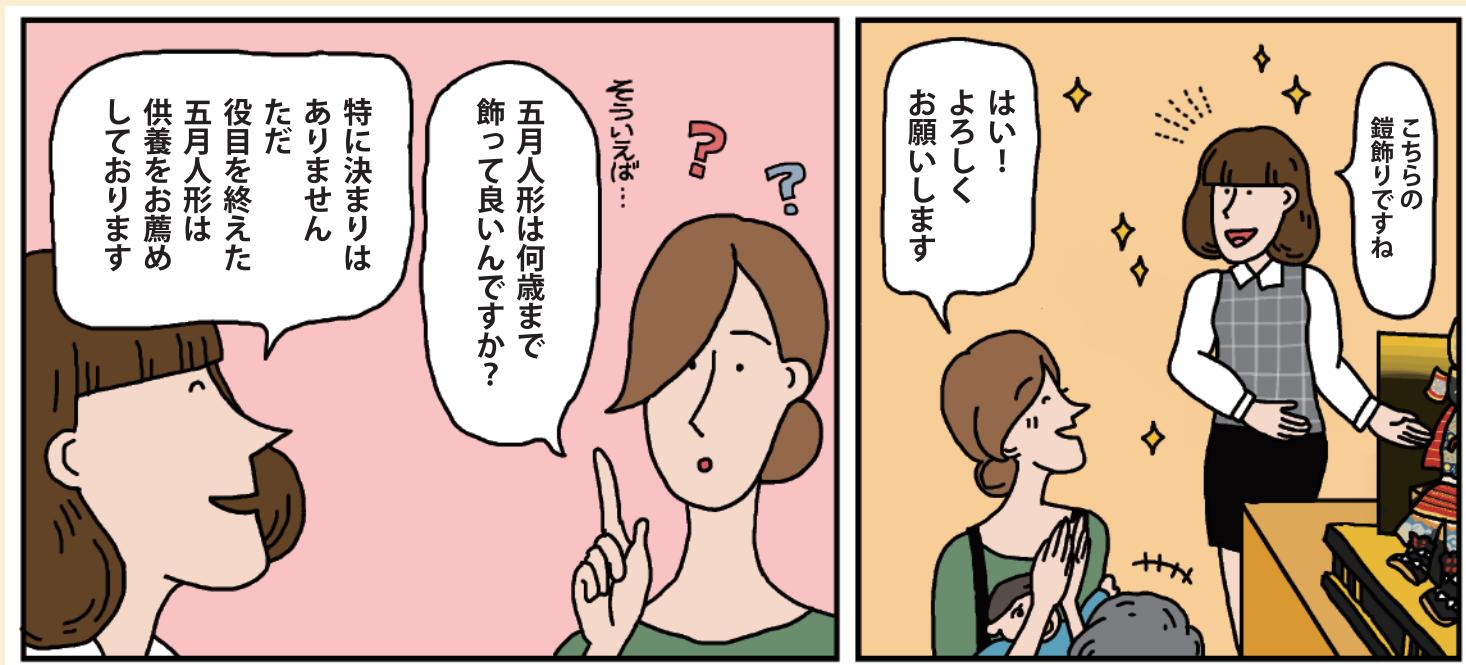


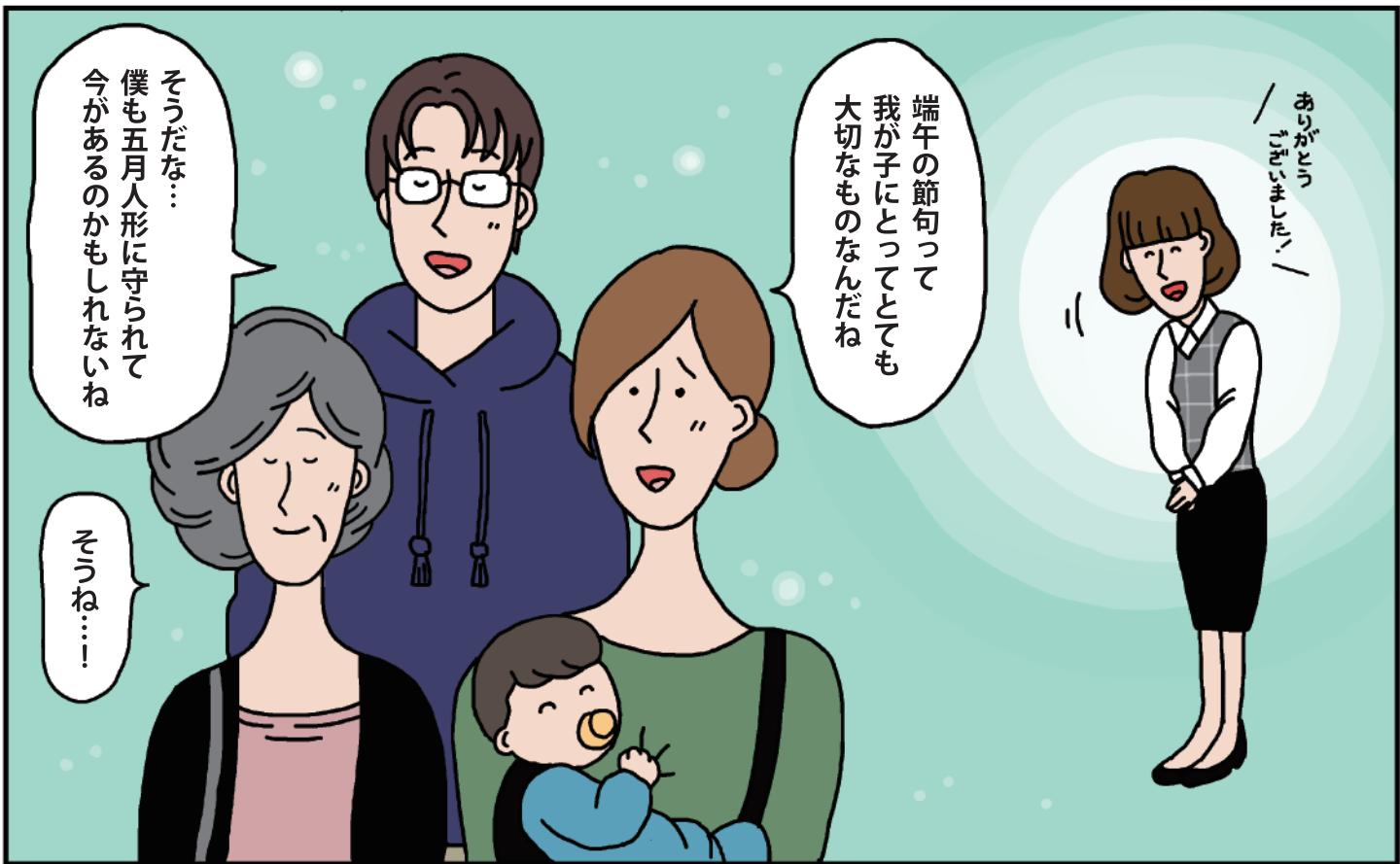


第六章

五月人形は 何歳まで飾るもの？

いつまで飾るかについて、特に決まりはありません。
五月人形は子供の成長を見守ってくれる守り神のような存在。
親にとつて子供はいくつになつても
心配な存在ですから、
ずっと五月人形を飾り続けても
問題ありません。





五月人形 Q & A



五月人形はいつ頃飾るのでしょうか？

「この日から飾り始める」といった明確なルールはありません。ひとつの基準としてお節句の2～3週間前、4月中旬頃までに飾るのがよいでしょう。五月人形はこの時期しか飾られませんので、お子様のためにもできるだけ長い期間飾ってあげることをおすすめします。



初節句のお返しはどうにしたらよいのでしょうか？

基本的に、初節句に頂いたお祝いに格式ばったお返しは必要ありません。母親の実家や近親者からお人形を贈られたのなら、初節句のお祝いの席にお招きするのがいちばんですし、遠方なら、お節句の後、五月人形や鯉のぼりと一緒に写した赤ちゃんの写真を添えたお礼状を早めに出しましょう。お返しをする場合は、お節句にちなんだ祝菓子や日常重宝するような品を選んでお子様の名前で「内祝」とし、必ず一筆入れたお礼状を添えて贈りましょう。



五月人形のしまい方や保管の仕方を教えて下さい。

羽根ばたきで丁寧にホコリを払い、金属の部分は柔らかい布で拭き、汚れを丁寧に取り除きます。はずした金属部分は柔らかい紙に包んでからしまい、兜の両サイドの吹き返し部分など、すれや傷つきが心配な部分は、紙を巻き保護しておきましょう。その際は、金具などに指が直接触れないように注意しましょう。指の脂分が、人形の顔の汚れ、金具のサビの原因になりますので、薄手の手袋を着用するなどし、大切に取り扱いましょう。兜や鎧は全体を柔らかい紙や布で包み、箱に人形専用の防虫剤を入れてしまいましょう。保管場所は、湿気が比較的少ない、また乾燥もしすぎない押入の上段や天袋が適しています。秋に一度、陰干しつなれば万全でしょう。



なぜ端午の節句には菖蒲の花を飾るのですか？

菖蒲は強い解毒作用があり、血行を良くし、打ち身にも効く薬草として、古くから珍重されてきました。また、その葉のかたちが剣のようで、根の強い香りとともに魔除けの力があると考えられ、しかも菖蒲が「菖蒲・尚武（＝武道を尊ぶ）」に通じたからです。これらの菖蒲は本来、紫の花を咲かせる「アヤメ科の花菖蒲」とは別の「ショウブ科の菖蒲」なのですが、葉のかたちが似ているだけでなく、凛とした美しい花が咲くことから特に好まれて飾られるようになったのです。

創業正徳元年（一七一年）
江戸で最古の人形の老舗



東京・浅草橋

<https://www.yoshitoku.co.jp/>